



→くわやスコップで苗木に土をかぶせる児童たち



## 蔵之元小で森林環境体験学習 林業の大変さを実感

蔵之元小学校（肥後広行校長・63人）では、2月20日、5年生15人を対象に森林環境体験学習を行いました。

木を「植えて、育て、使う」という循環する森林と林業の重要性、大変さを学ぶ本学習。児童らは教室で森林の役目などについて説明を受けた後、川床集落の森林に移動し、町内の林業事業者から手ほどきを受けながら植樹に挑戦しました。

成長が早く、木材として利用できる早生樹のコウヨウザンとチャンチンモドキの苗木を児童らは掘った穴に丁寧に植えていきました。

田邊慎之助君は「石や泥が多くて、穴を掘るのが難しかった。プロはすごいと感じた」と林業の大変さが身に染みたようでした。

## 最高級の牛肉を給食で使用 長島の牛肉美味しかったよ

2月7日、町の学校給食で、町内産の黒毛和牛肉を使用したメニューを児童・生徒らに提供しました。

地産地消を兼ねたこの日のメニューは、昨年12月に開催された長島フェスタで提供された町内産の黒毛和牛肉（A5ランク）50キㇿを使用し、卵や野菜などと一緒に調理した「長島産牛玉どん」として提供されました。

県内の枝肉共進会などでも最優秀賞となるほどトップレベルの町内産牛肉に、児童らは「美味しい」と声を掛け合いながら口いっぱいほおばりました。



↑長島産牛玉どんを味わう児童（平尾小学校）



↑受賞を喜ぶ石橋会長（写真左）と川添町長

## 第11回 B&G 全国サミットで表彰 10年連続で「特A」評価

1月22日、東京都港区の笹川記念会館で第11回 B&G 全国サミットが開催され、長島町 B & G 海洋センターが表彰を受けました。

これは、同施設が「優良海洋センター」として最高評価の「特A」を平成21年から10年連続で受けたことによるものです。

2月6日、町 B&G 指導者会の石橋建治会長が川添町長を訪問し「これからも地域のかたから愛されるセンターを目指します」と話しました。